

# 小林純久副団長 東京都功労者表彰 受賞

奥多摩町消防団副団長の小林純久氏（日原）が、永年にわたる消防・災害対策活動の貢献が認められ、功労者表彰を受賞されました。

氏は、昭和61年4月入団以来、三十有余年の消防団活動において、平成25年4月からは第4分団長、29年4月からは副団長（現在2期目）の要職を歴任され、永年にわたる消防団活動への貢献が認められたものです。今年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、東京都功労者表彰式が規模を縮小しての開催となったため、後日、11月9日に師岡町長から伝達されました。（写真左上）  
おめでとございました。



## 奥多摩町消防団出初式

〔日 時〕 1月10日（日）午前10時～  
〔会 場〕 古里小学校校庭  
\*今回は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、規模を縮小して無観客で実施します。

## 奥多摩町教育文化活動奨励者表彰

この表彰は、町内に在住・在勤の個人または団体が行う教育文化活動を奨励し、今後の活動に期待して隔年で表彰するものです。11月3日に福祉会館で表彰式を行い、今回はつぎの方が受賞されました。おめでとうございます。

### 〔個人〕 原島 和喜 氏（小丹波）

氏は、小丹波地域に伝わるお囃子「こ組はやし連」の会長として、永年にわたり地域の伝統文化の発展・継承に尽力され「郷土芸能の振興・地域社会の発展」に寄与された功績が認められ受賞されました。（写真前列左から3人目）

### 〔団体〕 おくたま海沢ふれあい農園運営委員会

おくたま海沢ふれあい農園の計画や設立の段階から積極的に参画し、海沢地域を中心とした町内の自然・伝統文化・農業・林業などの体験を都市住民に提供する奥多摩型グリーン・ツーリズムの構築に貢献し、社会教育振興に大きく貢献された功績が認められ受賞されました。（写真前列左から4人目・堀口泰宏委員長）



## 令和2年7月豪雨災害義援金

町では、自治会連合会、社会福祉協議会と共同で、被災された方々が1日でも早く、元の平穏な生活に戻れるよう支援するため、災害義援金の受け付けを実施しました。

この義援金は東京都の町村ごとに募集し、東京都町村会が取りまとめ、被災された町村に送金されます。町ではつぎのとおり第4回目の送金手続きを行いました。

【募金額・11月19日現在】

送金額 10万1779円

\*募金総額25万9912円

ご協力ありがとうございました。

※問い合わせは、総務課

☎ 83 - 2345